

保土ヶ谷保育園

月間指導計画

10月 2歳児 うさぎ組

園長印



担任印

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・運動と十分な休息のバランスを取り健康に過ごせるようにする。 ・秋の自然に興味を持ち、戸外で思い切り身体を動かすことを楽しむ。 ・簡単な身の回りの事を自分でできるようにする。 	行事	避難訓練	長時間保育	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いて好きな遊びを楽しめる環境を整える。 ・朝夕の温湿度に気を付け、気持ちよく過ごす。 	家庭連携	<ul style="list-style-type: none"> ・調節しやすい衣服、自分で着脱しやすい服・靴を用意してもらう。 ・個々の排泄の様子を伝え合い、布パンツ、おねしょマットの準備を随時お願いしていく。 	自己評価	<p>戸外では、体を動かして一緒に遊び、また散歩では初秋の様々な自然を見たり触れたり良い体験ができた。朝夕の気温差が大きくなり鼻水の子が出てきたのでしっかり体調観察をしていく。また外用上着や毛布の準備を始めた。</p>
今月の内容(養護・教育)		環境構成			配慮事項		取り組みの状況と保育士の振り返り		
<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の体調に留意し、水分補給・休息を十分摂れる様にする。 ・旬の食材など話題にしながら楽しく食べられるようにする。 ・季節の移り変わりの中で秋の自然を知り、友だちや保育士と一緒に触れたり作ったりし、また身体を動かして楽しく遊ぶ。 		<ul style="list-style-type: none"> ・気温の差が大きくなるので、室内の気温湿度などこまめに調節をして、快適に過ごせるようにする。 ・絵本や遊びの中に季節感のあるものを用意する。 ・それぞれの遊びが落ち着いて楽しめるようなコーナー作りをし、室内環境を工夫する。 ・安全に戸外活動などができるように予め点検を行う。 			<ul style="list-style-type: none"> ・気温が下がり乾燥してくるので体調変化に十分注意し家庭連絡を丁寧にし、体調不良には早めの受診をすすめる。 ・食材や秋の自然物に気付けさせるように話かけたり、玩具などはいつでも子供が手に取れるような高さ・場所を工夫したりする。 ・身のまわりのことを一緒にやったり、必要に応じて助けながら、できた喜びを自信に繋がるような声掛けをしていく。 ・子ども同士の関わりでは、状況を見て互いの気持ちを知らせながら怪我のないように見守る。 		<p>戸外では身近な果実などを見たり触れたりして、食への関心も高まり良い経験ができた。今後も季節感を楽しめるような場所選びをしていく。また友だちとの関わり合いも多くなり喧嘩もある。必要な事を見極め怪我の無い様に見守り仲介はしていく。運動会に向け楽しみにする気持ちを共感し一緒に身体を動かして存分に楽しめるようにする。水分補給もこまめにする。</p>		